

JFX200 オプションブロア接続 KIT(OPT-J0348)

バキューム操作手順書

はじめに

この度はオプションブロア接続 KIT をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
オプションブロア接続 KIT を追加することでバキュームの機能追加と吸引力の調整が可能になります。

ご注意

株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生ずるいかなる損害（逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない）に関して一切の責任を負わないものとします。

また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。

一例として、本製品を使用したメディア等の損失や、作成された物によって生じた間接的な損失等の責任負担もしないものとします。

本装置を使用したことによる金銭上の損害および逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

お願い

この取扱説明書は、内容について十分注意しておりますが、万一ご不審な点などがありましたら、販売店または弊社営業所までご連絡ください。

この取扱説明書は、改良のため予告なく変更する場合があります。

使用上の警告・注意

● 異常が発生したら



- ・ 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常事態が発生したら、すぐに電源スイッチをオフにして、その後必ずプラグをコンセントから抜いてください。異常事態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。煙が出なくなるのを確認してから、販売店または弊社営業所に修理をご依頼ください。
- ・ お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

● バキュームの取り扱い



- ・ バキュームの分解・改造は絶対に行わないでください。また、リリース弁（圧力調整弁）に触れたり、バキュームの排気口をふさがらないでください。吸着力の低下および、発熱や故障の原因となります。



- ・ 低温環境下で本機を使用すると、まれにバキュームから甲高い音が発生することがありますが、故障ではありません。

- 裏面に操作についての記載がございます。

バキュームの操作方法

メディアのセット方法につきましては本体取扱説明書 「2章、基本的な使い方 - メディアをセットする」 をご確認ください。

● バキュームの開始

[VACUUM] キーを押します。 バキュームが開始され VACUUM ランプが点灯します。

● バキュームの停止

バキューム動作中に再度 [VACUUM] キーを押します。 バキュームが停止して VACUUM ランプが消灯します。

● 逆噴射

[VACUUM] キーを長押しすることでバキュームを逆噴射することができます。
吸着しているメディアを取り外す場合にご利用ください。

吸着力の調整

オプションのバキュームユニットとオプションブローア接続 KIT が装備されている場合、吸着力の調整ができます。

1

ローカルで [FUNCTION] キーを押す。

2

[▲][▼] キーで [セッテイ] を選択し、 [ENTER] キーを押します。

3

[▲][▼] キーで [キュウチャク] を選択し、 [ENTER] キーを押します。

4

設定値が表示されます。 [▲][▼] キーで吸着力の設定値を選択し、 [ENTER] キーを押します。

・設定値： ホスト・ヨワイ・ヒョウジュン・ツヨイ